

刊行にあたって	1
凡例	3
目次	4
細目次	6
総解説	32
第一章 敗戦と占領	35
解説	36
第一節 敗戦と進駐	38
第二節 行政の再建と民主化	66
第三節 苦境下の農業と闇経済	80
第四節 生活の混乱と秩序維持	90
第五節 新たな教育と文化の模索	107
第二章 戦後改革と地域社会	123
解説	124
第一節 進む地方制度改革と多摩振興	126
第二節 農業の振興と都市化の進展	140
第三節 生活環境の整備と地域社会	164
第四節 米軍による事故・犯罪調査	181
第五節 「基地」の設置とその周辺	197
第六節 教育制度改革と教育の民主化	209
第三章 復興へのあゆみ	227
解説	228
第一節 拡大する市行財政と砂川町の誕生	230

第二節	復興した産業と都市施設の整備	252
第三節	生活環境の改善要求と基盤整備	269
第四節	朝鮮戦争と米軍基地	284
第五節	地域にとつての基地	295
第六節	講和前後の教育と地域文化	321
第四章	砂川闘争とその影響	341
解説		
第一節	米軍の動き	342
第二節	砂川闘争の展開	344
第三節	「基地の街」と基地労働者	357
第四節	首都圏整備と地域政治の変化	377
第五節	産業の興隆と交通網の整備	394
第六節	都市基盤整備と社会事業の展開	410
第七節	勤評闘争と社会教育の充実	427
第五章	砂川合併への道のり	449
解説		
第一節	「大立川市」の実現	469
第二節	農商工業の成長と長引く交通問題	472
第三節	都市化と市民生活	495
第四節	米軍基地の動き	514
第五節	基地労働者と終わらない戦後	533
第六節	都市化のなかの教育と文化	544
協力者・協力機関一覧		557
組織一覧		578